



目 次

令和元年度第 1 回常任理事会開催	3
第 7 回通常総会のご案内	3
税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業	
特別セミナー・新設法人説明会・意見交換会	4
地域の経済社会環境の整備改善等を図る事業	
新春特別講演会・福祉施設慰問コンサート	5
書籍の寄贈・木曜教室のお知らせ	6
支部だより	7
青年部会だより	8
女性部会だより	
租税教室	9
税に関する絵はがきコンクール作品	12
熊本西税務署長の横顔	14
税務署だより	15
熊本県県央広域本部・熊本市だより	18
特集	
「外国人労働者」採用・雇用・労務管理	20
事務局だより	22
絵はがきコンクール最優秀作品	24



●表紙の作者紹介●

佐 藤 玄 典

熊本デザイン専門学校
グラフィックデザイン科

〔コンセプト〕

春といえば桜。桜の他にメジロを連想したので、桜とメジロをセットで描きました。柔らかいイメージで描きたかったので、水彩画っぽく色をのせました。

20 年間にわたる表紙デザイン 提供に対する感謝状贈呈



熊本法人会 専務理事 田中 賢史（左）、校長 真開 純洋氏（中央）
熊本法人会 西山 喬氏（右）

令和元年度 第1回常任理事会開催

開催日：令和元年2月14日（金） 場所：KKRホテル熊本
時 間：14時00分～15時10分

令和元年度第1回常任理事会を、2月14日（金）にKKRホテル熊本で開催しました。会員企業から18名の役員出席がありました。

竹下会長は、常任理事会の冒頭で以下の挨拶をされました。

中国武漢市を発生源とする「新型コロナウイルス」による肺炎の感染症が拡大傾向にあり、国内では多数の方が発症（県内も発症）され、終息の時期が見通せない状況から、消費が減速しています。県内においても外国人旅行者を含め人の動きが鈍り観光業、飲食業、小売業をはじめ幅広い業種において、厳しい収益環境となっています。早期に終息することを前提に、昨年10月の消費税増税に合わせて、導入された「消費税軽減税率制度」や「キャッシュレス決済によるポイント還元」等の負担軽減策が、消費の冷え込みを少しでも緩和してくれることに期待しています。

本年度は、会員増強運動（運動名：「しゃんもんでん5,000運動」）に期初から取組み、役員・会員の皆さんの協力、税務当局や受託会社、金融機関の皆さんの絶大なる支援もあって、12月末で、目標とする会員数5,000社を達成（復活）しました。特に、12月の1ヶ月間で過去に例のない79社の入会があり、組織力と団結力の力強さを感じました。平成26年4月の新設合併以降、減少が続いている会員数でしたが、これを起点に、一過性ではなく継続した活動を続けたいと考えています。

当会としては、主幹事業である税知識の普及活動と社会貢献活動を軸として、地域企業や地域社会の発展のため、また、新しい熊本を創造する機動力になるよう、公益法人の使命を掲げて事業に取組みたいと挨拶がありました。

今回、議案の柱は令和2年度事業計画（案）並びに收支予算（案）のほか、計6議案が審議され、全ての議案が承認されました。



竹下会長



常任理事会

第7回 通常総会のご案内

開催日：令和2年6月3日（水） 場所：ホテル日航熊本
時 間：14時00分～19時30分（予定）

◆通常総会当日のスケジュール

・記念講演 14時00分～15時00分

　　講師：九州旅客鉄道株式会社 執行役員熊本支社長 赤木 由美 氏

　　演題：JR九州のこれまでとこれから

・通常総会 15時15分～17時15分

・交流会 17時30分～19時30分

◆総会の決議に関するお願い

・ご案内状を**5月上旬**に発送しますので、ご出欠回答のご返送をお願いします。

・総会の議決は、会員の「2分の1」の出席が必要ですので、ご出席をお願いします。

・ご欠席の場合は、**委任状にご記入**の上、期日までにご返送下さい。

税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業

特別セミナー「令和元年度下請取引講習会」開催

開催日：令和元年12月6日（金）
場所：くまもと県民交流館パレア
参加者：26名



下請け取引講習会



講師：弁護士 山口 真彦氏

昨年10月の消費税率引上げ後に「下請取引講習会」を開催しました。同講習会は、①「消費税転嫁対策特別措置法」と②「下請代金支払遅延等防止法」の2部構成で進められました。①は、中小企業が取引先に商品などを納入する際に、大規模小売業者等が、減額や買たたき、報復行為により消費税の転嫁（消費税分を上乗せすること）を拒否することなどを禁止する法律であること、また、②は、適正な下請取引は、下請事業者の利益保護を図るという目的から、中小企業政策の重要な柱となっていることが説かれました。講師の福岡県弁護士会の山口真彦氏（弁護士）の説明を、受講者の方々は聞き入っていました。

「新設法人説明会」開催

開催日：令和元年12月16日（月）
場所：くまもと県民交流館パレア
参加者：98社116名

講師：熊本西税務署
審理専門官 中山 大輔氏

松本 繁 組織委員長

熊本西及び熊本東税務署管内において、平成30年4月～令和元年9月までに設立された法人1,150社に参加を促し、法人として事業活動を行うにあたり、会計帳簿の作成や帳簿書類の保存、税務上の申告や納税等基本的事項に関する説明会を開催しました。税務当局との共催事業となって、3回目となる本年度は、98社116名の参加がありました。全法連監修のDVD「経営に差がつく、知って得する税のお話」の上映のほか、熊本西税務署の中山審理専門官を講師に迎え「会社の税金ガイドブック」をテキストに、説明会が進められました。また、松本組織委員長から法人会入会メリットの説明があり、その場で入会申込書を記入される法人の方もいて、会員勧奨の手応えが感じられました。

「意見交換会」開催

開催日：令和2年2月14日（金）
場所：くまもと県民交流館パレア
参加者：14名



意見交換会

熊本東税務署 副署長
原田 周一氏

一般社団法人熊本県法人会連合会主催で、税務当局（熊本西・熊本東税務署）幹部職員と当会執行役員を交えて「意見交換会」を開催しました。「法人会の会員増強策について」と「会員増強のための法人会と税務当局との連携の在り方」の2つのテーマで、意見交換会は進められました。

初めに、当会が会員増強運動として取組んでいる「しゃんもんでん5,000運動」の進捗を、次に、青年部会・女性部会の部会員獲得策の説明がありました。熊本県法人会連合会からは、県内の単位会の会員増強の取組み状況の説明がありました。また、税務当局からは、新設法人説明会、税務研修会に講師を積極的に派遣し、会員増強に協力するとの意向が聞かれました。

地域の経済社会環境の整備改善等を図る事業

新春特別講演会

開催日：令和2年1月21日（火）
場所：熊本城ホール シビックホール
参加者：725名



フリージャーナリストの須田慎一郎（すだ しんいちろう）氏を講師に招聘し「どうなる日本、どうなる日本経済」というテーマで講演会を開催しました。須田氏は、日本の産業は、ここ数年で驚くほど技術革新（進歩）していること、2020年から順次、次世代の通信技術「5G」のサービスが開始となれば、自動運転や遠隔操作が容易に可能になることを説かれました。また、技術の進歩によって、消費者の意識の変化が起きており、必要なモノ、不必要なモノを明確に分別していると説かれました。

企業は、過去の経験や成功事例を元に、これまでと同じようなやり方では生き残れない。今の基礎を大事にしても、何の役にも立たなくなるかもしれない。新たなマーケットを見出すためには、過去に拘らず、「変化を見極め」「変化に対応する」ことによって、企業は成長することができると言されました。

参加された方は、中高年の方々が殆どでしたが、興味深い解説と人を引き込む話し方に、講演終了まで離席されませんでした。

福祉施設慰問コンサート

地域社会に貢献することを目的として、本年度は、特別養護老人ホームなど5ヶ所で、フルートとヴァイオリン（デュオ）のコンサートを開催しました。ユニット名「デュオ ベルソン（リーダー：鶴池彰子氏）」2名のメンバーによる演奏は、クラシック、童謡、ポピュラー、演歌、シャンソンと多彩なジャンルからの選曲でした。特に、「夕焼け小焼」「冬景色」「ふじの山」など故郷を懐かしむメロディーが奏でられた時は、入所者の方々から口ずさむ声が聞かれ、ひと時の安らぎの時間となりました。

開催日	医療法人名	場所	参加人員
10月 9日	医療法人社団 寿量会 熊本機能病院	介護老人保健施設 清雅苑	60
10月29日	社会福祉法人 熊本市社会福祉事業団	養護老人ホーム 明生園	50
11月25日	社会福祉法人 郁栄会	特別養護老人ホーム サンビレッジ 高平台	30
11月28日	医療法人 金澤会 青磁野リハビリテーション病院	介護老人保健施設 青翔苑	50
12月19日	医療法人社団 松下会	向山ディサービスセンター	30
計			220



学校へ書籍の寄贈

目的：次代を担う児童・生徒に対して、健全育成の増進を図り、地域社会の健全な発展に資することを目的として、小学校・中学校の要望に応えて書籍等を寄贈する。

支部長の方々に協力を求め、支部内の小・中学校に書籍受入れの要望を尋ねていただき、令和元年度は 21 支部から応募がありました。事業研修委員会による厳正なる選考の結果、小学校 9 校、中学校 1 校の計 10 校に寄贈しました。また、当会が、税知識の普及活動に取組んでいることを知った書籍の寄贈を受けた小学校から「租税教室」の授業の依頼があり、女性部会役員と税務署幹部の方々の協力を得て実施されました。

地区 / 年度	令和元年度決定校			
	学校名	支部名	支部長名（敬称略）	寄贈冊数
中央 区	五福小学校	五福	平野 俊晴	35
北 区	川上小学校	北部	川田 昇	18
西 区	高橋小学校	西部	福田 賢成	44
	河内小学校	河内	中尾 浩	42
南 区	田迎西小学校	流通団地	山内 浩	25
	日吉東小学校	日吉東	波佐間英樹	33
	飽田東小学校	飽田	鬼塚 龍彦	18
東 区	健軍小学校	健軍	末永 芳夫	38
	湖東中学校	神水	前田 忍	47
上 益 城 郡	小坂小学校	御船町	丸山 稔	40
計				340



健軍小学校での書籍の贈呈式



川上小学校から届いた感想文

木曜教室のお知らせ

今が旬の経済や社会情勢に沿った税務・会計、経営・労務、経済・一般教養の 3 つの分野から各種テーマを設け、実務セミナーを開講しています。受講者層は、経営者から実務担当者の方々までと幅広く、多彩な講師陣の分かり易い解説が好評で、受講された方々から毎回高い評価を受けています。

令和 2 年 4 月以降におきましても、さらにパワーアップした実務セミナーを開講する予定ですので、多数のご参加をお待ちいたします。

◆令和 2 年度上半期の木曜教室のテーマ

（敬称略）

月 日	曜	テーマ	講師
4月 16 日	木	給与計算実務と社会保険手続きの進め方	藏中 一浩
5月 21 日	木	外国人雇用・ハラスメント対応等総務・人事の実務講座	野澤 直子
6月 19 日	金	会社の税務に強くなる基本の「キ」	神田 博則
7月 9 日	木	あなたの会社の総務の役割、間違っていませんか？ やさしくわかる総務・庶務の実務	松本 健吾
8月 20 日	木	ハラスメントと言われないための上手なコミュニケーション術	川島 雪子
9月 24 日	木	決算書からみた経営力・経営安定度のチェックポイント	林 忠史



支部だより

田崎市場感謝祭（白坪支部）

白坪支部は、「食の安心と安全」の情報発信の場として毎年開催されている田崎市場感謝祭に協賛しています。

会場内に、法人会ブースを設け、税に関する冊子、パッケージに税情報を印刷した花や野菜の種の配布のほか、法人会のポスターを掲示して、納税道義の高揚・税知識の普及啓蒙活動、会員勧奨に取組んでいます。

今回で、13回目となる田崎市場感謝は、6時30分の開場とともに、「熊本の食の最前線」から旬な食材を求める人で溢れ、身動きできぬくらい盛況でした。

法人会ブースは、会場出入口付近に設置しており、法人会活動をPRできる最も適した場所でした。



防犯活動「こども110番」表示プレート寄贈（御船町支部）

御船町支部は、地域の防犯活動を支援する目的から、熊本法人会御船支部と名入れた「こども110番（こども避難場所）」表示プレートを50枚作成し、御船町・学校校長会において寄贈しました。

「こども110番」表示プレートは、町内小学校の各基点にある事業所や一般家庭に協力を求め、不測の事態に備え、子ども達の緊急避難場所として設置される予定です。

設置予定の事業所の多くは、法人会の会員企業であり、防犯活動を通じて、法人会の様々な活動がPRできることで、会員勧奨に繋がるところとして期待を寄せています。



(寄贈したプレート)



校長先生に渡す丸山支部長（左）



支 部	事業内容	開催日	場 所	参加人数
上益城郡合同	研修会：ご存知ですか？2025年問題～いま健康について考えるとき～	11月25日	御船町商工会館	43名
白 坪	田崎市場感謝祭	12月 1日	熊本地方卸売市場	50,000名
御 船 町	防犯活動「こども避難場所」表示プレート作成及び寄贈	12月 6日	町内小学校区の各基点	1名
嘉 島 町	嘉島リバゾンクリスマスコンサート	12月11日	嘉島リバゾン組合会館	90名
御 船 町	賀詞交歓会（御船町商工会共催） 講演会：地方創生の新たな展開	1月15日	料亭とらや	60名
益 城 町	賀詞交歓会（益城町商工会合同） 講演会：腸いきいきで会社良き活き	1月15日	阿蘇熊本空港 ホテルエミナース	59名
天 明	熊本城マラソン大会のボランティア活動	2月16日	南区美登里町周辺	4名
飽 田	熊本城マラソン大会のボランティア活動・地域交流	2月16日	飽田地区	6名

青年部会だより



献血支援活動 ～献血のご協力ありがとうございました～

開催日：令和2年1月21日（火）
場所：KAB住まいのパーク住宅展示場（ゆめタウンはません横）
受付者数：110名
献血者数：99名



献血支援活動は、青年部会の組織・厚生委員会が取組む事業の1つで、輸血用血液が不足する年明けの1月に、熊本県赤十字血液センターと連携を取って毎年実施しています。

青年部会の同委員会のメンバーが中心となって、献血を促すパンフレットを事前に近隣の会員企業や知人に配布し、多くの皆さんに献血に来ていただくよう働き掛けています。

献血支援活動が地域の皆さんに周知されたこともあって、今冬は、昨年を上回る献血者数となりました。これからも、社会貢献活動の柱として、「命のリレー」として続けていきます。皆さまの温かいご支援とご協力を願っています。



スポーツ支援活動 ～「第9回熊本城マラソン」ボランティア～

開催日：令和2年2月16日（日）
場所：ダスキンレントール熊本ステーション前（中央区）
参加者：28名

KUMAMOTO CASTLE MARATHON

冷たい雨が降りしきる中、第9回熊本城マラソンが開催され、青年部会の有志がボランティア活動に務めました。「熊本城マラソン」のフルマラソンコースに参加した14,000名のランナーに励ましの声を掛け、清涼飲料水を提供する活動です。通称「白山通り」に面した、37km地点での激励と飲料水の提供に、疲れのピークにあるランナーから、笑顔の「ありがとうございます」の言葉を掛けられると、ボランティアする側が励まされた気分になりました。



女性部会だより

①『租税教室』開催 テーマ：「税ってなに？」

開催学校：向山小学校、壺川小学校、田迎南小学校、慶徳小学校、桜木小学校、古町小学校、川口小学校、飽田西小学校、嘉島西小学校、本荘小学校、嘉島東小学校、春日小学校、小島小学校、高橋小学校、津森小学校

講 師：女性部会員、税務署幹部職員

開催校の皆さんから、租税教室の感想文をいただきました。代表で14名の感想文を掲載します。(敬称略)

松村 心優（向山小学校）

私は、「増税なんてしなくていい！」と思っていたけど、税金はみんなのためにあるものなので、増税は仕方ないのかなと思いました。「税金は色々なものにかかるんだな」と思いました。私達の今までの6年間で、500万円も税金がかかっているんだなとびっくりしました。今まで公園や図書館を何気なく使っていたけど、「全部税金のおかげで成り立っているんだな」と感謝して使いたいと思うし、家族にも伝えたいです。

福井 純心羽（壺川小学校）

今日私は、この教室があつてよかったですと思いました。なぜなら私は今まで税がない社会の方がお金が貯まるし、暮らしが快適になると思っていたからです。なので、税が無いと大変な生活を送らないといけないということが分かりました。私達はいずれ大人になって働かないといけません。その時にちゃんと税金を払って生活に困らないくらい頑張って働いて、きちんと税金を納めたいです。

鶴田 こころ（田迎南小学校）

税金がなければ、国が払っていたお金を自分たちが支払わなければならぬ事を知りました。他に税金の種類が50種類あることを知りました。会社は、税金で作られていないことを初めて知りました。前の学年の時、税の事について、くわしいことを知らなかつたけど、今日知つた事を、お母さんにも話して、税金がなくなつたらどうなるかを聞いてみたいと思います。

後藤 慶成（慶徳小学校）

ぼくは、今日の授業を聞いて、税金は大事だなと思いました。税金の種類にもいろいろあって約50種類もあることが意外だったので、今日帰つて家族にクイズしてみようと思います。今日は、本当にありがとうございました。



向山小学校



壺川小学校



田迎南小学校



慶徳小学校

岸下 侍詠（古町小学校）

今日の授業で税金の種類がけっこう多くてびっくりしました。でも他にも授業で心に残った事が2つあります。1つ目は、動画で見たように税金がなくなると世の中はすごいことになるということです。橋・道路・信号などが整備されなくなり大変な事になってたので、改めて税金は大切だと思いました。あと最後に小学生も税金をちゃんと払っている事を知ってびっくりしました。

小山 大すけ（川口小学校）

税金が無いとここまで苦しい生活になるとは思わなかったです。大人になつたらしっかりと税金を払って学校のみんなに知識を増やしてもらいたいです。税には50種類あるとは思っていなくてびっくりしました。今日、勉強したことを家族や友達に伝えて税金のことを分かってもらいたいです。

村上 嘉宏（飽田西小学校）

ぼくは、税金のことを何も知らなくて、消費税以外に何も知らなかつたし、消費税が上がつて「なんで消費税が上がるんだ」と思つていました。でもテレビを見て税金の大切さや、なくなつたらどうなるかがわかりました。クイズでは、学校にあるほぼ全てのものが税金で買つてあるものでびっくりしました。1億円の重さがわかりました。一生持つことがないと思うので、良い経験になりました。

山本 隼平（嘉島西小学校）

ぼくは、税金がなくなつたらどうなるかとか、税金の種類とか、税金がかかっているもの、かかっていないものなど、知らなかつたことがたくさんあったので、家の人に、クイズ形式で教えてあげようと思います。また、小学校の6年間で、500万円ぐらいの税金がかかると聞いて、とてもびっくりしました。今日知つたことを今後の生活に生かしていこうと思います。今日は、いろいろなことを教えてくださいありがとうございました。

本田 靖汰（本荘小学校）

ぼくは税金のことを学んで、前までは税金はいらないと思っていたけど、今日税金のことを知つて、税金がないと橋や道路も修理できなくて、警察署や消防署、救急車を利用するのにお金がかかることにびっくりしました。そして税金は全部で50個あることを初めて知りました。税金は、消費税の他に法人税や県民税があって、いろんな所で税金を払つていて払つたお金は国や県のいろんな場所で使われていて、税金は大切で、町や地域をささえているんだなあと思いました。



片谷 心春（嘉島東小学校）

今回は、税金について教えてくださりありがとうございました。私達が学校で教育を受けるのに、6年間で500万円もかかっていることにびっくりしました。税金がなくなると、これまで以上にお金がかかって、町などもゴミであふれたり、税金が大切ということが、この勉強をとおして分かることができました。これからも税金をはらおうと思いました。

池邊 翔太（春日小学校）

税金の種類がたくさんあることは知っていたけど、50種類もあると聞いてびっくりしました。ビデオで税金がなくなると公園がなくなったり、犯人をつかまえることにもお金を払わないといけないということが分かったので、今度からそのことを考えながら税金をはらっていきたいです。今回学んだことを忘れないで、これから生きていきたいし、小学校6年間で一人500万円の税金を使っていることにびっくりしました。

森田 ひな（小島小学校）

私は税金の勉強をして、2つ分かったこと、学んだことがあります。1つ目は、税金がないとたくさんの人々が困るということです。道がゴミだらけだったりして歩きにくいし、ゴミのにおいがしてくさいし、空気もきたないです。2つ目は、税金はあった方がいいということです。税金を取られるのがいやでも、税金をはらうことでたくさんの人達のためになるし、自分のためにもなります。教科書などは、税金で買っているから、税金がなくなったら親とかが買わないといけないです。私は税金について学べて良かったなとすごく感じました。この学習をする前から税金のことはいくつか知っていたけど、もっと税金のことを知ることができます。本当にありがとうございました。これからしっかり税金と向き合っていかないといけないなと思いました。

坂口 将斗（高橋小学校）

ぼくは、税金は無い方が楽だと思っていたけど、今回の学習で税金の大切さについて学ぶことができました。ぼくは、残りの小学校生活、中学校生活で税金に感謝して、学校生活を充実させたいと思いました。家に帰ってお母さんとお父さんで、税金クイズを出しあって、税金についてくわしくなりたいと思います。今回は、ぼくたちに貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

奥村 瑞士郎（津森小学校）

あらためて税金というものは大切だと思いました。あと、ぼくが小学校を卒業するまでに、500万円も税金が使われていることを初めて知りました。だから、自分が大人になったら、いろいろな人への恩返しだと思って、税金をしっかり納めようと思いました。本当にありがとうございました。



嘉島東小学校



春日小学校



小島小学校



高橋小学校



津森小学校

